

事務事業調査 平成23年度	No 624	課名 浄水管理事務所	起案者 渡辺恭二
事業種別 施設管理		係名 施設係	決裁者 石原隆義
事務事業名 施設保守管理事業		区分 新規	業務一覧No 2,3
		他係名	管理係
		他係業務一覧No	管理係(15)

1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	1 安全で循環型社会を築く環境づくり 3 水循環 1 上水給水 1 水の安定供給 2 良質な水の供給		予算科目(会計)	
			予算科目(款・項・目)	
			総合計画以外の計画	
			関連する総合計画の施策	
性質区分	市の内部事務事業		法定受託事務	無
根拠法令	有 水道法			
実施方法	一部委託	委託先	民間企業	
実施期間	開始 昭和61年度	経過 25年目	終了	期間
公約・議会答弁	無			
陳情・市民要望	無			

2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	市民(給水対象者)	～になる	良質な水の供給を受ける
事務事業の内容	・市民が良質な水の供給を受けることができるように浄・配水場施設の機器保守点検、施設清掃等管理を行います。			
事務事業進捗状況	・設備機器保守管理、施設管理(清掃)汚泥処理等、それぞれ適正に実施しています。			
改善・対策の履歴	・S61北部、H02南部汚泥処理開始 ・H01計装設備点検開始 ・H11南部、H12中部、H13北部緊急遮断弁点検開始(追加) ・H21発電機点検開始			
環境配慮の視点	環境目標○—基本的施策○—具体的施策○			

3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

コスト	項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度
		目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)
	総事業費 f=a+d+e	28,373	26,418	31,553	25,129	33,505	25,236	34,026
	財源計 a	24,834	22,879	28,014	20,385	27,933	19,664	26,948
	財源の内訳							
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0	0
	その他()	24,834	22,879	28,014	20,385	27,933	19,664	26,948
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
	受益者負担金	0	0	0	0	0	0	0
	職員人件費 d	3,539	3,539	3,539	4,744	5,572	5,572	7,078
	内訳 従事職員数	0.47	0.47	0.47	0.63	0.74	0.74	0.94
	人事課予算分人件費 e	0	0	0	0	0	0	0

4 求める成果を得るための活動				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名 (活動内容)	設備機器保守管理委託	見込(単位)	8.00	10.00	10.00	10.00
				実績b(単位)	9.00	10.00	10.00	
		指標名(単位)	委託事業(件)	活動の総事業費f 実績	10,989	13,655	13,003	
				単位コストg=f÷b 実績	1,221.04	1,365.47	1,300.27	
	活動②	活動名 (活動内容)	施設管理委託	見込(単位)	7.00	9.00	10.00	10.00
				実績b(単位)	9.00	9.00	10.00	
		指標名(単位)	委託業務(件)	活動の総事業費f 実績	6,690	5,380	7,487	
				単位コストg=f÷b 実績	743.32	597.77	748.70	
	活動③	活動名 (活動内容)	汚泥処理委託	見込(単位)	140.00	140.00	140.00	140.00
				実績b(単位)	153.00	135.00	98.00	
		指標名(単位)	処分量(m3)	活動の総事業費f 実績	6,795	3,961	2,405	
				単位コストg=f÷b 実績	44.47	29.34	24.47	

5(1) 成果の目標と実績

成果	成果1	指標名・指標式(単位)		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		施設設備機能不全数(個)		見込(単位)	0.00	0.00	0.00	0.00
				実績(単位)	0.00	0.00	0.00	
				達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値		0.00	目標達成年度			
	成果2	指標名・指標式(単位)		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
		業務委託件数(件)		見込(単位)	15.00	19.00	20.00	20.00
				実績(単位)	18.00	19.00	20.00	
				達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値		0.00	目標達成年度			

5(2) 成果1、2以外の成果

成果	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入	
	・汚泥処理業務において、前年度に比べ乾燥状態が良好であったために処理量が大幅に減少しました。 ・設備点検において、点検中の給水安全性確保のための対策(4件)を検討実施しました。	

6 単位コストと成果の分析

分析	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
	単位コスト	・施設管理委託において、業務量(委託件数)増加により、単位コストが増加しました。 ・汚泥処理委託は、1m3当りの処分単価が下がったため単位コストが減少しました。
	成果1,2	・成果1 点検結果として施設設備に運転上支障となる重大な不備は有りませんでした。 ・成果2 設備機器保守管理委託及び施設管理委託とも予定どおり実施できました。

7 所属長の改善案

改善	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する	
	・設備点検や施設清掃管理を適切に実施することで、浄・配水場の安全性を維持していきます。また、発生汚泥については、コスト面及び環境面を考慮して、汚泥の有効利用行っている中間処理業者の優先的利用等の方法を検討していきます。	

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	・浄・配水場施設及び設備の点検を実施し、安全性を確保します。